

まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel 0997-42-2911 FAX 0997-49-1018

屋久島環境文化 ボランティア 募集!!



屋久島での環境保全活動（海・山・里）
屋久島環境文化村センターや研修センターで
開催される当財団のイベントや
誘客のお手伝いをしてくださる方を
募集しています。



連絡先：事業課（文化村センター内）
電話：0997-42-2911
FAX：0997-49-1018
Mail：zaidan12@yakushima.or.jp

ご興味のある方は
お気軽にご連絡ください！



交流ホール特別展示

屋久島ことばで探す「魚介イラスト図鑑」展

期 間：7月20日(土)～8月22日(木)

内 容：屋久島の海と、そこに生息する魚介類を田中ミエ氏による親しみやすいイラストで紹介することで、
海と魚介類について知識を深めたいと思います。

主 催：公益財団法人屋久島環境文化財団

時 間：9時～17時

入場無料です。この展示は田中ミエ氏に全面的にご協力をいただいています。



第5回自然文化・体験セミナー 屋久島感動めぐり

「～子ども屋久島大冒険!～」

期 間：8月6日(火)～8月9日(金) (3泊4日)

内 容：キャンプ・イカダ下り・うみがめ観察・
登山・バーベキューなど

定 員：20名 (先着順)

対 象：小学4年生～中学3年生

参加費：25,000円(宿泊費、食事代、保険料など
を含む。)

問合せ・申込先：研修センターTEL46-2900 担当：渡邊

交流ホール展示

「屋久島和紙」研究会の展覧会＝〈8がつ展・9〉 ～小さい紙大きい紙 自分で漉いた紙にかく～

期 間：7月2日(火)～7月18日(木) (8・16日は休館)

内 容：漉いた紙に、絵や書をかいて展示

主 催：「屋久島和紙」研究会・漉場工房

時 間：9時～17時(最終日は15時まで)

入場無料です。作品の数々を是非ご鑑賞ください。

「源五郎」と書くと、それは人の名前の様ですね。ですが、「ゲンゴロウ」という名前の昆虫がいるのをご存知ですか。なぜそのような人の名前に似た名称が付いたのでしょうか。それには諸説ありますが、「源五郎の天昇り」という昔話から付いたとされています。

ゲンゴロウは餌を食べる時に、羽とお腹の間に空気を溜め込み、一気に潜水をし、餌となるアカムシ（ユスリカの幼虫）を捕まえて食べるのです。その姿はまるで、漁をする海女さんの様にも見えます。

ゲンゴロウは現在も、川や池などに生息しています。実際に遭遇したら目を惹きそうですね。しかし、ゲンゴロウを野外で見つける事はほとんどありません。実は数がとても少ないのです。その仲間のほとんどが、絶滅危惧種に指定されています。水質汚染、農薬散布などが減少の原因のようです。また、中国では煮干しにし、薬として使用されていると聞いたことがあります。

このように、人と身近なところに彼らは生息し、現在もどこかに暮らしています。屋久島にもヒメゲンゴロウやコガタノゲンゴロウが生息します。残り少ない生息地を守ることに目を向けるのも、大切なことではないでしょうか。



図. ヒメゲンゴロウ

◆◇財団の活動報告◇◆

●自然体験活動指導者養成セミナー(6/8~6/9)

6月8~9日に自然体験指導者養成セミナーを実施しました。このセミナーは NEAL リーダーの資格取得に向けて行われました。参加者は講義や実技を真剣に積極的に受講し、多くの学びができたようです。参加者同士つながりもでき、有意義なセミナーとなりました。

●屋久島エコ隊 (6/15~6/16)

6月15~16日に第1回屋久島子どもエコ隊を実施しました。今回は25名の隊員が集まり、レクリエーションやテント泊、野外炊飯などを通して仲間づくりや年間活動作成会議を行いました。

参加した子どもたちから「新しい友だちができ、これからの活動が楽しみです。」などの感想が聞かれました。

●研修センターオープンデー (6/23)

開館23周年記念「オープンデー」を実施しました。子どもから大人まで、自然や科学に対する興味・関心を高めてもらおうと7つのブースを設けました。

昆虫や川の生き物の観察、火おこし体験、ものづくりなど、多くの方々に満足してもらえるよう充実を図りました。



連載 ~屋久島を想う~



屋久島環境文化村センター

外園 誠

鹿児島県本土最南端佐多岬から「お~きれいに屋久島がみえるぞ。いいことありそう」と笑いながら今年の3月にみた景色の「屋久島」。

4月にはなぜか屋久島にいる自分。人事異動でまさかの屋久島勤務、一番驚きを隠せずにいた。

本土から南には足を踏み入れたことがない。ましては、地元では屋久島に行ったことのない人ばかり。そんな中「今度屋久島のこと教えんや。」と言われた。

赴任して三月になるが、楽しいことすら見つけ出せずにいる。こんな状況の中、今伝えられる事があるならば、「広大な自然 新鮮な空気 水のおいしさ そして人の温かさ」これは、屋久島に来て一番最初に思ったことだ。

これから色々な所に出向き、たくさんの人と出会い自分の知らない屋久島という島で歩いて行こうと思う。山、川、海、自然いっぱいの屋久島を思う存分楽しんで帰りたい。

そして屋久島の素晴らしさを伝えていけたらと思う。

【7月・8月の休館日】

村センター 7/8(月)、7/16(火)
研修センター 7/8(月)、7/16(火)

※7/20(土)~8/31(土)は毎日開館いたします。

